

一年の計どころか、日常がばたばたと過ぎ去って、気がつけば、もう2月です。今月の特集は、理学療法士にとって昔も今もどつしりと難しい課題である「脳卒中のゴール設定」です。壮大なテーマに、医師の立場と理学療法士の立場で、冷静にかつ熱く、その考え方と想いをご執筆いただきました。

脳卒中患者が到達するゴールは、診断・治療技術の進歩により変化し、今も進化しています。岩永論文では、脳卒中専門医が「いま」行っている治療戦略と考え方を、画像とともに解説いただき、一般市民の啓発や再発予防など、脳卒中患者のゴールを長期的に変えようとの意図に基づいた視点も紹介いただきました。伊勢論文では膨大なデータに基づくシェーマでゴール設定の要因を段階的に解説いただき、そのうえでリハの視点として「患者個人の症状を多面的に捉え、治療者として援助してゆく」ことをお示しいただきました。内山論文・石倉論文では、理学療法士はプロとして、いかなる病期の対象者にも、情報収集し病態を解釈して、解決すべき（解決しうる）問題を整理し、「理学療法士が行えることは何か」を考察することが不可欠、と論じていただきました。丹羽論文は、誰もが悩む臨床実習指導について、ICFに基づく臨床思考モデルの利用、根拠に乏しい主観的ゴールを実習生自身の気づきにより修正する工夫例を紹介いただきました。

特集を通じて、治療の第一歩はまず症状の理論的理解であり、そのうえで個人の価値観や主観、環境因子が重要と論じられています。入門講座のリンパ浮腫に関する解説は、症状理解のためにストックしたい知識です。そして講座は、倫理感覚を尊重し構築し考え続けてきた著者に、理学療法士のもつ複数の役割・その臨床活動の意味を倫理的に解釈・解説していただきました。

前号（本誌1月号）の主張点は、理学療法の根底をなす哲学と感覚の重要性・理学療法への期待と可能性・病態を理解し効果判定の指標をもって対象者に向かい合う姿勢の必要性でした。本号の「ゴール設定」はその延長線上に位置するものといえ、脳卒中に限定せず、すべての対象者に理学療法士がもつべき理念と技術職のプライド・協調性を改めて感じ取るために、ぜひ前号と本号を通読することをお勧めします。

ばたばたと走り回る日々のなかで、少しじっくり自身の仕事と向かい合い、遅ればせながら一年の計を立てる、そんな時間のお役に立つことができれば、幸いです。

（永富史子）

理学療法ジャーナル

（第44巻 第2号）

2010年2月15日発行（毎月1回15日発行）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

2010 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 20,880 円
・電子ジャーナル閲覧オプション付
27,200 円

（全12号、配送料弊社負担）

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は(株)医学書院が保有しています。

・ JCOPY <（社）出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
奈 良 勲
福 屋 靖 子

（五十音順、以下同じ）

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
金 谷 さとみ
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
横 田 一 彦
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 藤 橋 光 二
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
岡 本 慎 哉
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
関 屋 昇
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
長 野 由紀江
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
濱 酒 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇
山 田 英 司
横 山 有 里
渡 辺 典 子